

夢心地の
有頂天

Σ(=)Σ...

DOJIN
R18
成人向け

天界

—以上の
事から

当分お前は
地上で暮らして
もらう

の偉い天人

はあ!?

なにそれ
ざっけんな
ジジイ!

お前は少しは
反省しろ!

ズカ

つてて…

くそー

まったく：少し摘み食いしたくらいでこの仕打ち

大袈裟すぎるんじゃない!?

丹を食べて謹慎中の天人
ひななみ てんし
比那名居 天子

衣玖の奴も「総領娘様はもつと淑女らしさを」なんて言いやがって

枠が狭い...

私の事なにもわかってない!

あームカツク!

私だって普段は立派な立派な...

ちよと天子! あんたまた下界の菓子なんて食べて...

天子 ざかん

いーじゃん貰ったんだから

少しは部屋の掃除でもしなさい!

うんうんこれ読んでから

あと室内では帽子取りなさい!

うるせえババアだ

まあそんな事はさておき

どこか休める処でも探しましょ



たはー!

これぞ
まさに

随天使
だてんし
ってね!



しかし：
地上に落ちた
天子か：
わたり

!



あーあ

疲れた

寝よ



……



誰も聞いて
ないわよね!?

……



すいようじゆ
睡葉樹

意外と
しょぼい
樹だな…



おお…

これが
噂に聞く—

里の庭師さん
きくぞう
菊蔵

この樹の葉には
感覚を鈍くする
成分があり

里の医者
に
麻酔として
活用されて
いる



誰か
居るのか？



ん!?

ビクッ

うう
衣玖のばか…



よし

この辺の枝を
伐採しよう



女の子!?



ほわぁ...



おい君
大丈夫か?

うーん



なんだ
この

桃のよ
うな
甘い香
りは!?



...寝
てる
のか?



そるか!
この娘は長時間
この樹の葉に
囲まれていたから



身体の神経が
極端に
鈍っているんだ!

という事は—

今眠っている
この娘の
身体中の匂いを

嗅ぎたい
放題なのでは…!?

おや

おや

大丈夫…!

匂いを嗅ぐだけで…

御開帳っ!

カ
パチ

ごくっ

ふおおおお!

ほわ

濃厚な蒸れた香りっ!

スウウウウ

あ



うーむ乳臭い
匂いも相まって
これも美香!



なんてこった!
香りが
放出してしまう!



ブチン

ぷるん



ちゅぷ



つい勢いでかぶりついてしまった!

しまった

ドギ

ドキ

すー

すー

…しかし

ここまでしても全然起きないんだな

カフツ

澄ました顔で乳首だけはおっ起でやがって

すや

すや

あや



れろ

濃い匂いを嗅ぐほど

んま

んま

れろ

ぐい

もっと濃厚な匂いが欲しくなる…!



…つとやばいやばい!

この娘の匂い… 妙に中毒性があるって

はむはむ

すん

すん

どうせ起きないんだ…
この際嗅ぎつくしてやる

この娘の身体の隅々まで…!

もっとだい!

れろお!

ろろ

もっと匂いの
強い場所は…!?

下着の中!



これまでにない
匂いの充満度!

ガウ

ガウ

こっこれは!!

スカートの中で
匂いが滞留して



なるべく匂いを
逃さないように...

ぐっ



この香りの
発生源は...?

ぐいー



それも嫌悪感なんて
カケラも無い

桃のような
甘い香り!



おっほおっ♡♡



あつたあ♡

ほが♡

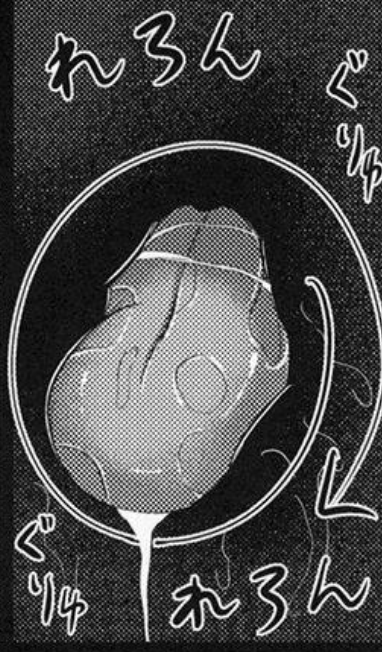
ほが♡

直嗅ぎ桃の香り!

すー

次は味見っ!

にゅるん



れろん

れろん

甘々果汁堪らんっ!

ねと

今度はこれで

ふー

ぶるん

ふー

桃の質感を
確かめてやろう

ふに

外はもっちり

中はトロトロ

ちんこベッド
気持ち♡

ふか

ふか

ぐにぐに

ふに

締めは肉厚チエックだ

みち

気持ち
良さそうに
寝ちまって

知らない男に
身体を弄られてる
なんて

思いもして
ないんだろうな

あーぷにぷに
気持ちいいっ♡





あれ… 私何してたん
だっけ…

ううーん…

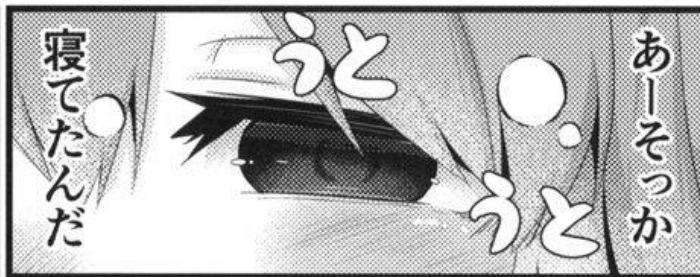
疲れたから
休憩するトコ
探してー



すう…

でもなんか
まだ身体
だるいし

も少し
寝てよ



うと

寝てたんだ

うと

あーそっか



ビョ
オラッ

ケツで
受け止めろ!!



すー
はー
あゝ匂い嗅ぐ度
精液が作られるっ



後の事考えて
挿入できない
俺の心の弱さよ...

うう...
情けない

こんなやりたい放題な
状況だったのに



ふう...

しかし...



きんちん

みんちん

ってこれ挿入
しちゃってね?

ちかのほ



いいいいいい...

ぬち...

それならモチモチの
股の間に...



挿入してやる!

うおっ
キツキツ素股
気持ち良いっ♡

にかん

ちかのほ









うそ… 私今までこんな事 されてたの!?

低俗な 下界の人間 なんかにっ…!

っっていうか急に 感覚が戻ったから

身体が 敏感にっ…

ぐほっ

ぐほっ

ぐほっ



弄ばれる訳っ



クソっ 負ける訳ない!

この私が こんな奴に



おおっ



おほっ こっちのお豆も ビンビンっ

!!



射精感と
征服感すげえ♡

おっほおお
出る出るっ♡

うそうそ
ありえないっ!

こいつ私の中で
おしっこしてる!?

しほほほ♡



ははっ寝ながら
お漏らしかあ!?

俺も子供の頃
よくしてたなあ

人間におしっこ
見られるなんてっ

ゆさ
クソッ

ゆさ

ゆさ



それじゃ
俺も幼心に戻ってー

は?

ビビ



うほお放尿で
いきやがった♡

ちよろろろ!?

か

か





キモい
キモい
キモいキモい!

もう最悪

ああっ
もっと匂いが
嗅ぎたい!

もう辛抱
堪らんっ

この娘の
体臭が濃縮された
場所は何処だ!?



もわぁ...

ここだア!!

すぽん



!!!



ハオオオオオ!!



これはあ...!!

こっ



あうっ
ちよお
なんなのよ
コイツっ!!

感覚が戻って
きてるのに
こんなっ

びび
びび



子宮密着
射精え!!

エロ桃尻で
受け取れえ

あうっ



ぞっつ

射精^だ
す



いっしょに

はぁあ
あぁ

いっしょに

いっしょに

いっしょに

いっしょに



残り種も
しっかり
注いでやる!

もっ
もっ

と
思ったか!?

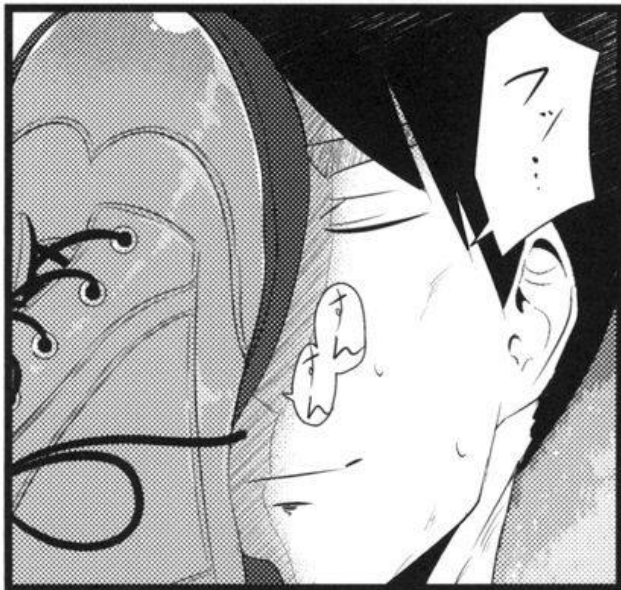


ちゅー
ふいー
満足満足…





最後に
言い残す
事は!?



靴裏の匂いも
最高だぜ…

ゴォ

男、香りに包まれ散る…!



ゴゴゴ!

初めまして
変態クソぶた…

そうか…
葉の効果か
俺にも効き始めて…

同人製作コラム3 —新しい事にも挑戦してみよう!—

お読みいただきありがとうございます。今回は自身初の睡姦本でした。キャラの表情豊かな絵を描くことが大好きな私にとっては、中々表現方法に苦悩させられる事が多いシチュでした。基本的に閉じた目ばかりになってしまいますからね…寝ていても天子ちゃんらしさを出せるようにと考えた結果意識だけは起きているというシチュにしました。「こんなの睡姦本じゃない!」と思われた方がいましたらすみません!

さて、近年イベント会場の問題が色々話題になっていますね。私が普段出ているコミケや例大祭もビッグサイトで開催出来ないそうで…丁度良い機会なので、問題の年はイベント参加を一時休止して以前から作って見たかった東方の同人誌の製作がしたいなと考えています。それがまた100p~予定とずいぶん分厚いものなので、製作を進めるとどのみち完成までの間イベントで頒布できませんので…まだ不確定な事が多いので断言はできませんが、そんな予定です。東方サークルとしての活動はまだまだこれからも続けて参りますので引き続きご声援頂けると嬉しい限りです。

会場問題はまだ先の話でしたので、次は次回のイベント参加の話でも。先に申しますと、今年の夏コミには参加しません。とは言っても、新刊を出さない訳ではありません。夏コミに合わせて委託のみで新刊の頒布を予定しています。この本を手にとって下さった方はご存知かと思われませんが、私は緩めの修正で頒布する事が多く、頒布停止になる事もあります。頒布当日になって、気合いを入れて描いた見てもらいたい箇所を塗り潰さなければならないのはとても辛く悲しい事ですし、何よりマジックで修正した雑な本を会場で皆様に頒布するというのは非常に心苦しいものです。そうした経験から、新しい試みとして次回は書店委託のみで頒布してみます。お楽しみに!

これまた別の新しい試みとして、東方のLINEスタンプを製作しました。6月頃から解禁予定ですのでお見かけの際はどうぞよろしくお願ひします。(私は使う相手いないんですけどね!)

それではまた次回!

-夢心地の有頂天-

執筆:ロリメイト

サークル:ロリメイト 製造工場

発行日:2018/05/06 博麗神社例大祭15

印刷:栄光様

連絡先:lolimate23@yahoo.co.jp

twitter:@lolimate

pixiv:右QRコード



申し込みサークルカット



天子の匂い ポイント

・帽子の中

いつでも被っている為
濃厚な髪の毛の香りが滞留
している。

・髪の毛

シャンプーの香りが
ふんわりさらさらヘアーに
乗って周囲に広がり
近くにいるだけで
良い香りがする。

・身体

桃が主食の天人。
天子の匂いの源で
どの箇所からも
ほんのり甘い体臭が
漂う。

・スカートの中

布に覆われている為
匂いがこもりやすい。
つい顔を突っ込みたく
なってしまう。

・ブーツ

禁断の場所。
その最大まで濃縮された匂いは
嗅いだ者の理性を奪うほど。